

失語症に関する意見書

氏名：	年 月 日生	男・女
住所：		
① 失語症の程度： 重度 ・ 中等度 ・ 軽度 発症後 年 ヶ月		
② 原因疾患及び合併症		
③ 意思疎通の程度 理解面 ア) 日常会話を音声のみで概ね理解できる イ) 日常会話を音声と文字を併用することで概ね理解できる ウ) 日常会話を音声と文字を併用することで半分程度理解できる エ) 日常会話において音声と文字を併用しても理解が困難 表出面 ア) 日常会話であれば概ね自分の言いたいことが伝えられる イ) 日常会話であれば半分程度は自分の言いたいことが伝えられる ウ) 日常会話において一部自力で伝えられるが、聞き手の誘導や推測が必要 エ) 自分から話したり書いたりすることが困難		
④ 参考となる経過・現症(画像診断及び検査所見など)		
⑤ その他参考となる言語症状		
上記のとおり判定する。 年 月 日 所属先： 電話： 所在地： 言語聴覚士氏名：		

失語症重症度の目安

重度	家庭内での日常生活活動が著しく障害される	家庭において、家族又は肉親との会話の用をなさない（日常会話は誰が聞いても理解できない）。
中等度	家庭周辺での日常生活活動が著しく障害される	家族又は肉親との会話は可能であるが、家庭周辺において他人には殆ど用をなさない。
軽度	社会での日常生活が著しく障害される	日常の会話が可能であるが不明瞭で不便がある。